

ホーチミン市人文社会科学大学

ベトナム

ホーチミン

参加費用
(目安)

16～20 万円

 本学支援金
約5万8千円適用後

※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

留学期間(日本発着)

2026年3月1日(日)～3月8日(日) 8日間

【出発】関西空港

おすすめPOINT

- ▶ 引率、バディ制度がありサポート充実!
- ▶ 短期間で現地交流型の留学ができる!
- ▶ 戦争遺跡クチトンネルを訪問できる!

都市・大学紹介

都市 ホーチミン市は1975年までは「サイゴン」と呼ばれ、ベトナム戦争時は南ベトナム共和国の首都として、戦争終結の舞台となった場所。古くからベトナム最大の商業都市、経済的中心地として栄えた。建造物はフランス統治の影響が残る街並みと、経済成長で建てられた高層ビル群が同居し、めざましく発展するアジアを感じることができる都市。

大学 ベトナムにはハノイとホーチミンに政府直轄の2大国家大学があり、ホーチミン市人文社会科学大学は、ホーチミン市国家大学の構成大学の一つで、ベトナム南部の最高峰の文系総合大学。日本学部があり、日本語教育にも力を入れている。

スケジュール

出発 【航空会社】ベトナム航空
午前 関西空港発 午後 ホーチミン着

研修

- ・オリエンテーション
- ・講義
- ・バディと顔合わせ、調査活動の相談
- ・フィールドトリップ(予定)
(Cu Chi Tunnel, Company visit-AEON)
- ・フィールドワーク(3日間程度)
- ・プレゼンテーション(グループ発表)
- ・Farewellパーティー
- ・Free day 1日(自由行動)

帰国 深夜 ホーチミン発 早朝 関西空港着

形態	カスタム型(本学単独のプログラム)	人数	10～30名 ※応募者多数の場合は抽選
滞在	ホテル(2～3名/1室基準)		
食事	ホテルにて朝食付き		
単位	2単位(秋学期単位授与・受講登録上限外)		
要件	語学要件: なし ※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査証	日本国籍: 不要/パスポート有効期限: 入国時+6カ月以上		
その他	別途、食費(朝食を除く)、フィールドワークにかかる費用が必要です。		

【引率教員】羽谷 沙織(国際教育推進機構) ※担当教員が同行して学習サポートを行います。

【事前・事後講義】

出発前と帰国後に参加者全員対象の講義があります。

成績評価に関わりますので、どちらも出席必須です。

・事前講義: 12月13日(土) OICにて実施

・事後講義: 2026年3月11日(水) OICにて実施

※時間・教室等の詳細は決定後、参加者にお知らせします。

プログラムの特徴

- Global Fieldwork Project は、「体験・体感型海外留学プログラム」です。参加者でグループを編成し、グループごとに設定したテーマに沿って調査活動を行います。プログラム最終日のプレゼンテーション、および帰国後の事後講義でグループの成果発表を行います。
- 同年代のバディと交流を深めながら、参加者と協力して調査活動を進めることは、個人の旅行では味わうことのできない体験です。現地の講義ではベトナムの社会や経済について理解を深め、フィールドトリップでは、ベトナム戦争の史跡・クチトンネルや、ベトナムのイオンを訪問する予定です。

コース検討参考



◀ 参考資料



◀ プログラム HP

